

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 4 日作成)

小委員会名	昼光に関する基準小委員会		主 査 名：古賀靖子 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (光環境運営委委員会)		委員長名：井上勝夫 主 査 名：岩田利枝
設 置 期 間	2008 年 4 月 ~ 2010 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	昼光に関するアカデミック・スタンダードの原案を作成する ・2008 年度：昼光に関するアカデミック・スタンダードの方針を、他の関係基準を考慮して検討する ・2009 年度：昼光に関するアカデミック・スタンダードの項目を検討する ・2009 年度：上記の項目に関する既往の研究成果を調査する		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無し		
	井川憲男(大阪市立大学)、伊藤大輔(建築研究所)、岩田利枝(東海大学)、上谷芳昭(京都大学)、菊池卓郎(竹中工務店技術研究所)、筑紫一夫(建築都市デザイン研究所)、原直也(関西大学)、松澤朋子(九州共立大学)、望月悦子(千葉工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2008 年度予算	54,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	本年度の目標は、計画通り達成した。 1. 本委員会が取り扱うアカデミック・スタンダードの目標水準や対象などを明確にした。 2. 関連する国内外の規格や基準などとの整合性を図ることなど、本委員会が取り扱うアカデミック・スタンダードにおいて、留意すべき点を検討した。
委員会活動の問題点・課題	関連して先行するアカデミック・スタンダード作成の進捗状況により、本年度は活動開始が遅くなった。しかし、昼光に関するアカデミック・スタンダード作成における本委員会の役割と活動方針を決めたため、次年度の活動は円滑に進むと考える。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。